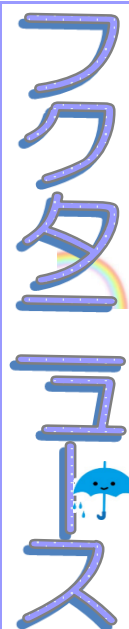


地方本部表彰



発行



(株)フクタニ

日本砕石協会東北地方本部の永年勤続表彰で当社より、三上弘志さんと畑山繁さんが受賞しました。三上さんは、勤続28年出荷積込担当、畑山さんは勤続24年砕石プラントを担当しています。二人とも砕石に精通したベテランで貴重な戦力です。これからも健康に留意して後輩の指導と共に頑張ってください。

現存する天台寺の本堂は1658年に建てられたらしい。360年も前のことである。現在、大規模な改修工事が進められている。文化財建造物保存技術協会の設計監理により大成建設が施工している。今回本堂を支える36個の礎石のうち4個を交換することとなり、地元産を使用するという方針から当社の原石に白羽の矢が立った。候補となる原石を20個ほどストックし、最終的には菅野住職をはじめ関係者15人ほどの方がお見えになり、栄ある4個を決定していただいた。後日、石工さんが来社し若干の整形をし、そっと大切におごそかに納入させていただいた。本堂前に並べられた石は、これから数百年という時を経て人知られず建物を支え続けるのだ。石が輝いて見えた。



天台寺の外見(工事中)



内部では細心の注意を払い工事が進められている。地面に点々と見えるのが礎石。



石工さんが手作業で形を整えました。



本堂の前に並べられ出番を待っている。

新社長自己紹介②

私が中学の頃に父が事業を開始し、大学生の頃は八戸道の高速道路の関係でかなり忙しく、お袋が残業の炊き出しを毎晩のようにやっていた様子をたまに帰省で帰って傍で見て凄い事業だなあ～と思いながら二男で気軽な思いの私はどこかに就職と思っていたのですが・・・当時はバブル期、リゾート産業がもてはやされ安比の開発もピーク、サービス精神が旺盛な性格の私は会社がお付き合いで手に入れた安比のペンション用地のことを知り迷わずペンション経営の道を選び、大学卒業後は調理師専門学校へ進んだのでした。(続く・・・)

分ければ資源

油圧ショベルのアタッチメントとしてトロンメル式のふるい分け機をレンタルしてみました。円筒形の綱が回転して綱目より小さいものは外へ出て、大きいものは内側に残るという仕掛けです。今まで無雑作に野積みされていたものが、ふるい分けることによって資源として再利用できるようになりました。



編集後記

日々暑くなって来ますね。水分の取りすぎで体が重い(笑) そうそう、一年に何日か嫌な日があるのですが、その内の1日が今月あります。健康診断(笑)

水無月雑記



1 目白押し

6月は色々な週間や月間が重なっています。それぞれの趣旨を理解して行動できるようにしたいものです。私たちの業界に関係あるものを紹介いたします。

- (1) 第88回全国安全週間準備月間
- (2) 環境月間
- (3) 土砂災害防止月間
- (4) 危険物安全週間 6/7～6/13
- (5) 火薬類危害予防週間 6/10～6/16
- (6) 景観の日 6/1
- (7) 測量の日 6/3



2 熱中症

例年だと冷たい雨が降って、肌寒い日があるものだが、今年は毎日暑い日が続き、その上雨が極端に少ない。これは早めの熱中症対策をと、ネットで資料を探していたら東広島市のある会社の社内ポスターが目にとまった。くだらないけれど忘れられないのでご紹介します(笑)



偶然の造形

採取場の一角の、小割り前の巨石を積んである場所でこんな光景が見られた。先がよく見えるので吉兆かも。

